

2020年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2019年12月26日

上場会社名 株式会社YE DIGITAL 上場取引所 東
 コード番号 2354 URL <https://www.ye-digital.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 遠藤 直人
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 菅原 隆之 (TEL) 093-622-6111
 四半期報告書提出予定日 2020年1月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期第3四半期の連結業績(2019年3月1日~2019年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第3四半期	9,878	15.1	326	169.6	328	154.4	194	152.9
2019年2月期第3四半期	8,582	△4.4	121	20.3	128	25.3	77	263.6

(注) 包括利益 2020年2月期第3四半期 281百万円(64.3%) 2019年2月期第3四半期 171百万円(103.5%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2020年2月期第3四半期	10	77	10	66
2019年2月期第3四半期	4	28	4	23

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
2020年2月期第3四半期	9,036		3,146		33.8	168	27	
2019年2月期	8,798		2,970		32.2	156	99	

(参考) 自己資本 2020年2月期第3四半期 3,050百万円 2019年2月期 2,830百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2019年2月期	—	3.00	—	3.00	6.00	—
2020年2月期	—	3.00	—	—	—	—
2020年2月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年2月期の連結業績予想(2019年3月1日~2020年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	13,000	4.4	550	19.7	550	17.8	350	72.4	19	33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年2月期3Q	18,127,200株	2019年2月期	18,030,400株
② 期末自己株式数	2020年2月期3Q	354株	2019年2月期	304株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年2月期3Q	18,105,363株	2019年2月期3Q	18,024,263株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 2020年2月期 第3四半期連結累計期間の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中貿易摩擦等の不安定な国際情勢の影響により、先行きは不透明な状況が続いております。

しかしながら、当社グループの属する情報サービス業界では、企業の生産性向上や新たな付加価値の創出に向けたクラウドやビッグデータ、IoT、AI等の技術を活用した戦略的なIT投資が、堅調に推移しております。

このようなIT投資需要の確実な受注獲得に向けて、当社グループでは、2019年度から2021年度までの中期経営計画「デジタル社会のリーディングカンパニー」を策定し、そのスタートの年として、デジタル・トランスフォーメーションが加速していく中、お客様や社会のデジタルソリューションを実現するブランド企業の地位を確固たるものとするため、成長・収益・経営の3つの基盤強化に取り組んでおります。

特に、当第3四半期においては、スマートバス停事業やビジネスソリューション事業における事業拡大・強化を図るため、他社との業務提携の協議を進めてきました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は、ビジネスソリューション事業、IoTソリューション事業とも増加し、98億78百万円（対前年同四半期比15.1%増）となりました。利益面では、売上高の増加やコストダウン方策の実施等により、営業利益3億26百万円（同169.6%増）、経常利益3億28百万円（同154.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億94百万円（同152.9%増）と前年同四半期に比べ大きく改善し、第1四半期および第2四半期連結累計期間に引き続き増益となりました。

なお、前連結会計年度まで非連結子会社でありましたYE DIGITAL, Inc.（米国）を、第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

② 事業別の状況

〔ビジネスソリューション事業〕

当事業では、安川電機グループのIT投資、健康保険者向けシステム構築、企業向け基幹システム開発が前年同期に比べ増加しました。

その結果、売上高は66億96百万円（対前年同四半期比16.3%増）となりました。

〔IoTソリューション事業〕

当事業では、列車運行管理システム、情報機器販売、インターネット・セキュリティ関連製品、メカトロ機器向けソフト開発が前年同期に比べ増加しました。

その結果、売上高は31億82百万円（同12.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は61億51百万円（前連結会計年度末比1億83百万円増）となりました。これは、主として仕掛品が4億15百万円増加したこと、現金及び預金が3億74百万円増加したこと、電子記録債権が1億79百万円増加したこと、受取手形及び売掛金が7億97百万円減少したこと等によるものです。

固定資産は28億85百万円（同54百万円増）となりました。これは、投資その他の資産のその他が97百万円増加したこと、繰延税金資産が40百万円減少したこと等によるものです。

この結果、資産合計は90億36百万円（同2億38百万円増）となりました。

② 負債

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は26億47百万円（同24百万円増）となりました。これは、主として未払費用が4億32百万円増加したこと、その他が72百万円増加したこと、支払手形及び買掛金が2億43百万円減少したこと、未払法人税等が2億36百万円減少したことによるものです。

固定負債は32億42百万円（同36百万円増）となりました。これは、その他が42百万円増加したこと等によるものです。

この結果、負債合計は58億89百万円（同61百万円増）となりました。

③ 純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は31億46百万円（同1億76百万円増）となりました。これは、主として退職給付に係る調整累計額が83百万円増加したこと、利益剰余金が78百万円増加したこと、資本金が29百万円増加したこと、資本剰余金が29百万円増加したこと、新株予約権が42百万円減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は概ね予定通りに推移しており、通期の業績につきましても、現時点では、2019年3月29日に発表いたしました業績予想と変更はございません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,029,051	2,404,016
受取手形及び売掛金	3,064,302	2,267,173
電子記録債権	171,843	350,936
商品及び製品	14,129	36,462
仕掛品	508,867	924,689
原材料及び貯蔵品	10,486	11,216
その他	169,609	156,972
貸倒引当金	△410	△393
流動資産合計	5,967,880	6,151,073
固定資産		
有形固定資産	851,999	867,782
無形固定資産	499,470	482,315
投資その他の資産		
繰延税金資産	1,219,788	1,178,829
その他	259,493	356,671
投資その他の資産合計	1,479,281	1,535,500
固定資産合計	2,830,751	2,885,598
資産合計	8,798,632	9,036,671
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	921,945	678,751
未払費用	1,150,704	1,583,438
未払法人税等	236,625	—
役員賞与引当金	7,500	7,500
その他	305,491	377,571
流動負債合計	2,622,268	2,647,260
固定負債		
退職給付に係る負債	2,897,564	2,891,057
その他	308,680	351,649
固定負債合計	3,206,244	3,242,707
負債合計	5,828,512	5,889,967
純資産の部		
株主資本		
資本金	673,257	702,721
資本剰余金	327,257	356,721
利益剰余金	2,360,568	2,439,232
自己株式	△99	△119
株主資本合計	3,360,983	3,498,556
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,693	12,183
為替換算調整勘定	—	△1,482
退職給付に係る調整累計額	△542,204	△459,068
その他の包括利益累計額合計	△530,510	△448,367
新株予約権	128,484	85,990
非支配株主持分	11,162	10,524
純資産合計	2,970,119	3,146,703
負債純資産合計	8,798,632	9,036,671

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年11月30日)
売上高	8,582,685	9,878,659
売上原価	6,288,200	7,362,132
売上総利益	2,294,484	2,516,527
販売費及び一般管理費	2,173,214	2,189,637
営業利益	121,269	326,889
営業外収益		
受取利息	13	52
受取配当金	580	540
仕入割引	991	869
雇用助成金・奨励金	675	324
保険解約返戻金	7,426	—
消費税等差額	658	692
その他	190	5
営業外収益合計	10,535	2,484
営業外費用		
支払利息	142	7
売上債権売却損	681	433
為替差損	671	821
保険解約損	1,326	—
その他	0	—
営業外費用合計	2,821	1,263
経常利益	128,983	328,111
特別損失		
固定資産除却損	844	0
特別損失合計	844	0
税金等調整前四半期純利益	128,138	328,111
法人税、住民税及び事業税	32,466	125,297
法人税等調整額	15,677	4,342
法人税等合計	48,144	129,639
四半期純利益	79,994	198,471
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,918	3,561
親会社株主に帰属する四半期純利益	77,076	194,909

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年11月30日)
四半期純利益	79,994	198,471
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,193	489
為替換算調整勘定	—	△651
退職給付に係る調整額	93,545	83,136
その他の包括利益合計	91,351	82,974
四半期包括利益	171,346	281,445
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	168,428	277,883
非支配株主に係る四半期包括利益	2,918	3,561

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、重要な子会社の異動には該当していませんが、第1四半期連結会計期間において、非連結子会社であったYE DIGITAL, Inc. については、今後米国市場の戦略上の拠点として重要性が高まることが見込まれるため、連結の範囲に含めております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。